

「企業結合規制と消費者」 に対するコメント

経済学の視点から（運用改善・評価設計
への提案）

福島大学・佐藤英司 (SATO EIJI)

esatoh@econ.fukushima-u.ac.jp

2026年2月27日

田平先生の問題意識・提案（要約）

消費者への影響の射程

- 価格・品質
- 選択肢
- データの利活用
- 競争構造のゆがみ

合併後行動の不確実性による事前審査の限界

→ 事後検証結果を踏まえたガイドラインの更新

コメントまとめ

事前予測と事後検証を接続させた企業結合審査
＝ 競争制限の経路と検証可能な仮定を事前に明示，事後データで検証

1. 経済分析のさらなる活用
複数シナリオなどを示し，**頑健**に意思決定
2. 問題解消措置の**実効性**確保
3. 事後検証の標準化
遵守と効果の切り分け，**継続モニタリング**

→ 次の審査基準・ガイドライン更新

1. 経済分析のさらなる活用 (1)

消費者余剰に与える影響

- 消費者余剰
＝ 財から得られる効用 － 財の消費に関わる費用
 - 効用を変えるもの
品質・代替財の有無・不確実性・プライバシー・ネットワーク外部性・供給の安定性
 - 実質的な費用
価格・スイッチングコスト・取引費用
- 価格以外は直接観測・識別しにくい
→ なんらかの代替的指標やモデルの利用

1. 経済分析のさらなる活用 (2)

企業結合による影響の定量的な予測

- 企業結合審査
 - 不確実性の下での予測
 - 不可逆的決定
- 仮定やシナリオ・モデルが重要
審査結論が前提に依存しすぎないか確認
⇒ **頑健な意思決定**
 - 需要の弾力性
 - 非価格品質
 - 代替性・ロックインの程度
 - 参入の程度

2. 条件付き承認 (1)

問題解消措置の実効性確保

- ある仮定・シナリオでは問題となるケース
→ 問題解消措置
e.g. 規約変更時通知やデータ目的外利用制限に関するコミットメント
- 回避・形骸化インセンティブを踏まえた設計
e.g. 回避可能性・違反時のコスト
- 事後検証のために識別可能性の確保

2. 条件付き承認 (2)

合併後の市場・消費者・企業行動モニタリング

- 市場行動・成果（価格・品質・選択・参入）
同時期の他市場・地域と比較可能な形で
データ収集
- 所轄官庁との協力体制
- 平均的な消費者だけではなく
異質性（脆弱層など）に配慮

→ 遵守と効果を切りわけて監視

2. 条件付き承認 (3)

市場競争の大前提：

消費者の合理的**選択機会**の確保

- 個人の限定合理性
- 企業結合によるデータ集積
非合理的行動を促すUIやデータの活用は
スイッチングコストの変化を通じて
市場支配力の形成・維持・強化になりうる

→ 事後検証の必要性

3. 事後検証のあり方 (1)

事後検証のポイント

- theory of harm の明示
- エコシステムとしての視点
競争可能性の評価
- 長期的観点の重要性
 1. 投資や学習, イノベーションの増加
 2. 競争制限の効果
 3. 消費者への帰着 (incidence)

短期的な消費者余剰と**将来の選択肢・品質を含めた長期的な消費者余剰**のバランスの検証

3. 事後検証のあり方 (2)

- 守秘義務の範囲内での第三者による事後検証
 - 研究へのインセンティブと守秘義務のトレードオフ
- 因果推論のみならず定性的な実態把握
- 事後検証・評価を通じて次の政策判断に活用
効率性を重視した結果、どの程度消費者へ
(非価格的特性も含めて) 還元されているか
→ 学術と政策の進展

⇒ 標準的な検証枠組み・データ要件の整備

参考文献

- A. Acquisti, C. Taylor, & L. Wagman, The Economics of Privacy, J. Econ. Lit., 54, 2016, 442-492.
- J. Kwoka, Mergers, Merger Control, and Remedies, MIT Press, 2014.
- Y. Lefouili & L. Madio, Mergers and investments: Where do we stand?, IJIO, 105, 2026, 103269.
- J. W. Mayo & R. Press, The role of antitrust policy on the composition of mergers: Further reflections on “stealth consolidation”, IJIO, 2025, 101, 103162.
- M. Motta & M. Peitz, Intervention triggers and underlying theories of harm, Expert Advice for the Impact Assessment of a New Competition, Expert Study for the European Commission, 2020.
- M. A. Salinger, The 2023 Merger Guidelines and The Role of Economics, RIO, 2024, 65, 243-253.
- C. Shapiro, Evolution of the Merger Guidelines: Is This Fox Too Clever by Half? RIO, 2024, 65, 147-175.
- M. Weichselbaumer, Competition after mergers near review thresholds, IJIO, 2024, 94, 103066.
- 小松原崇史「企業結合に関する事後検証～新日本石油と九州石油の合併についての差分の差分分析～」CPDP-71-J, 2019.